

笑顔 幸せ みんなでつくる あったかす

たかす議会だより

令和8年6月定例会号



No. 203

2026年8月5日発行

(町花「マリーゴールド」の和名) 題字 松平さくら

議会が示す、次の一歩



地域を語ろう会開催
議員報酬や地区の課題を議論

定例会 5人が一般質問

臨時会 校内教育支援センター新設

1000円分の商品券が当たる! 議会報クイズ

表紙 北野地区の語ろう会の様子 町民はどう考える?

5地区で「地域を語ろう会」

参加者のべ52人 中間報告に対する反応は？

さらに詳しい説明と
ご意見フォーム



今後の進め方
「語ろう会」で出た意見を踏まえ、特別委員会で協議を行い、9月定例会で調査結果を報告します。（特別委員会は議長から議員報酬についての諮問を受けているため、その報告を行います。）
報告を受け、議会で協議を行い、その後の対応を考えます。
報酬を変更する場合は来期以降になります。

議員報酬について、議員報酬調査特別委員会の中間報告がまとまりました。これに対し、ご意見をいただくため5地区で「地域を語ろう会」を開催しました。

中間報告 物価高騰に対応 2万2000円増額したい

前回の報酬改定時からの
消費者物価指数の上昇分13.5%相当

現行報酬
月額16万5000円



月額2万2000円増を試算

町村議会議員報酬
全国平均
約21万円
上川管内の平均
18万3125円

今回の増額の「理由」



あくまで「物価高騰への対応」であり、活動への対価ではありません。

今後の重要課題



なり手不足解消や多様な人材の立候補支援は、今後も継続して検討します。

これは決定事項ではありません。
特別委員会では9月まで、この内容をもとに協議を進めていきます。



議員報酬



語ろう会で出たご意見

人の給料が上がるのはおもしろくない

現行の報酬は低すぎる。
これでは若年層・子育て世代が
議員職に就けない

生活を維持できる専門前提の
水準への引き上げが不可欠

月額「最低 30 万円」が当然

今後、報酬の
基準の見える化が
必要では？

物価高でも
自分の給料が
上がっている
わけではないので
違和感がある

ボランティア感覚の兼業で
議員をしてほしくない

委員会の日数等、
具体的な数字を出し、
しっかり伝えたくて
ご意見をもらっては



物価が下がると報酬も下げるの
か？ 筋道を立てて考えては

報酬に関し
町民の意見を聞くことに
違和感がある



議員のなり手以前に
地域のなり手がいない
いろんなことを兼業していて、
一人ひとりの負担が
大きすぎる

定数を減らすと多様な意見がでて
こない。議論ができなくなる

定数を
減らしながらの
報酬増額を
考えては

定数増にして
報酬も上げてもいい
その代わり責任を持って
働いてほしい

地区からの
選出を依頼されるが
なり手がいない、
集落支援員で
まわすことも

女性議員も多くなればよい
多様な意見をいれてほしい

1名欠員で活動に
支障はないか？
定数が少なくなりすぎると
支障が出る



実りある未来へ まちづくりの種をまく

同意 新任5人 再任8人で新体制

農業委員の顔ぶれ 決まる

任期満了に伴う、新たな農業委員会委員の任命について同意しました。
任期は2029年7月19日までの3年
間です。

農業委員の仕事は

農業委員は、農地の売買や貸し借り、転用などを審査し、農地が適切に使われるよう見守る役割を担います。地域農業の担い手確保や農地利用の相談にも関わります。

2026年3月定例会では、農業委員会会長の報酬増額と、増加しているあっせん業務をした場合の報酬加算が決められました。

高齢化や後継者不足が進む中、農地を守り次世代へとつなげていくことが課題だと考えています。

鷹栖町農業のこれからの発展に少しでも貢献できるように努めていきたいと思っています。

出口 朋史さん



本町農業も農業者の高齢化や後継者不足による労働力不足が深刻化しており、生産基盤の維持やスマート農業の導入による省力化・効率化などの変化が課題と思っています。

松原 正樹さん



新任委員 5人に 農業の課題を 聞きました

未熟ではありますが地域農業の発展と農地保全のため、努力してきたいと思っています。

上西 雅司さん



農業委員の仕事はこれからの農業の振興に大切だと考えております。

今後の農業の課題は安定した農業経営を続けていくことだと思います。あと体が資本です。無理せず長く働いていくことだと考えております。

池田 修也さん



エゾシカ、アライグマなどによる農作物被害が発生しており、被害防止や捕獲体制の強化、担い手となる狩猟者の確保が課題と考えてます。

小野寺 昭人さん



定例会の
あらまし



議案一覧

6月11日、5人の議員による一般質問のほか、条例改正や補正予算・同意案件を審議し、すべて全会一致で可決。また、4件の意見書案を可決しました。

※ 農業委員会等に関する法律で「1名以上は農業者以外のもので中立的な立場で判断することができる者」が必須であり、斉藤議員が選ばれています。

補正 一般会計補正予算（第2号）

国の補助活用 農業者を支援

4145万円の一般会計補正予算を可決しました。うち農業予算は3758万円で、国の補助事業を活用し新規就農やスマート農業機器導入などを支援します。

消防指令システム等更新

旭川市消防本部（鷹栖町も管轄）と大雪消防組合は2029年から指令業務を共同運用する予定です。このためのシステムの更新の実施設計費72万円が計上されました。単独の場合、8400万円かかるところが7000万円となり、経費削減効果が見込まれます。

スポーツ振興で研究員を受け入れ

慶應義塾大学の大学院生・廣瀬さんを地域おこし協力隊の制度を利用して受け入れます。



廣瀬 健大さん

廣瀬さんはゴムボール1つと素手だけでプレーするベースボール5という競技の研究・普及をしています。スポーツ振興を担当します。

ゼロカーボン北海道の実現に資する 森林・林業・木材産業施策の充実強化を求める意見書

地球環境保全や災害等から森林機能を持続的に発展させるため、植林や間伐等の整備や防災対策の推進、十分な予算の確保、AI技術の活用を求める内容です。

地方財政の充実強化に関する意見書

少子高齢化やDX推進、物価高騰等多様な役割を担う地方自治体のため、社会の質上げに相応する人件費確保や一般財源総額の更なる充実を国に求める内容です。

義務教育費国庫負担制度堅持、負担率2分の1への復元など、教育予算拡充と豊かな学びを求める意見書

教職員の安定確保のため義務教育費国庫負担制度を維持し、負担率2分の1への復元や多忙化解消、30人以下学級の実現等、教育予算拡充を国に求める内容です。

令和8年度北海道最低賃金改正等に関する意見書

物価上昇で実質賃金がマイナスの現状を指摘し、道内で働く人々の生活向上のため、北海道労働局等へ最低賃金の適切な改正措置を講ずるよう要望する内容です。

意見書 意見書案第13号～16号

4件の意見書を提出

意見書全文はこちらで
確認できます



環境、財政、教育、労働における地域課題の解決に向け、国や関係機関に対し予算確保や制度の充実、適切な対応を強く要望する4件の意見書を提出し、全て可決しました。

一般質問 争点の提起

5人の議員が町政を問う

安達 一幸



生ごみ処理機の普及は

青野 敏



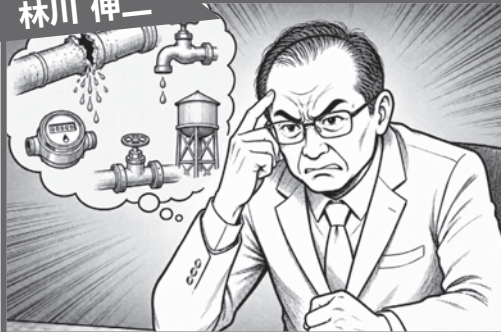
小・中規模農家への効果的な支援は

川原 允



公共交通への不安解消は

林川 伸二



水道有収率の10%減を戻す対策は

片山 兵衛

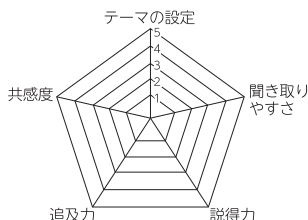


安心して暮らし続けられるために

— 9月定例会に向けて —
土山希美枝 法政大学教授に

よりよい一般質問をするための
指導をもらう予定です。
ご期待ください。

通信簿の評価



一般質問の通信簿の結果は
平均点をレーダーチャート
で掲載しています



事前に質問内容
を語る動画や質
問直後の感想動
画を配信中です

傍聴者の声

45分間を有効に使っていただき
たい。30分程度で終わるのなら残り
の時間、関連も含め他の議員も質
問したら。これでは議員報酬を逆
に減額したほうが良い。

広報や議会報の文字で読むよりも温
度感が伝わって傍聴してよかったと
思いました。これはやってくれそう、
これはやる気ないな、という町の政
策への姿勢もよくわかりました。

傍聴ありがとうございます。
45分というのは制限
時間です。事前の勉
強会で他の議員から
の意見ももらいなら
がよりよい質問を目
指しています。

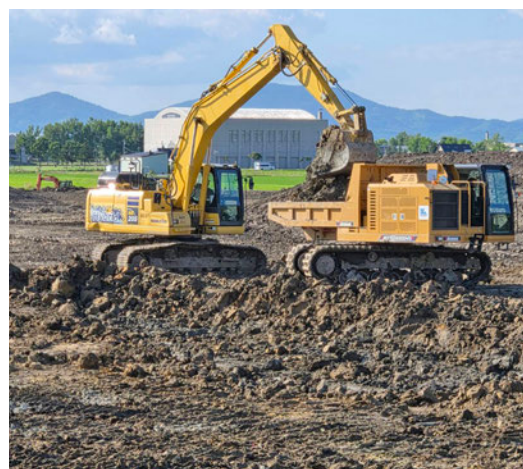
一般質問は、各議員が行財政全般にわたり町当局の
考え方や疑問を質すことで、現行の政策を見直し、新
規政策につなげる重要な活動です。鷹栖町議会では一
般質問を議員個人のものではなく、政策資源として活
かすことを目指しています。

小・中規模農家への効果的な支援は

町長 次期農業ビジョン等で優先順位を決めて実践します

用語解説 リース・サブスク方式とは

リースは「特定のものを借り続けるための期間契約」
サブスクは「サービスやモノを使い続けるための定額利用」



道営基盤整備事業が行われている鷹栖南日の出地区

国 の急激な制度変更や生産資材の高騰が起きています。

小・中規模農家の経営に与える影響をどう認識し、今後、どのようなビジョンで支えていく考えですか。

町長 営農規模に関係なく、交付金制度の見直しにより大きな影響が懸念されます。

情報収集に努め、策定中の次期農業ビジョン等で優先順位を決めて実践します。

小・中規模農家への支援もしっかりと行っており、効果的な支援を継続します。

質問 小・中規模農家への支援は薄いと認識しています。農家から課題を聞き取り集約し、具体的な対策を考えては。

町長 基盤整備事業は重要であり、スマート農業の成果につながります。

件数ベースで小・中規模農家へ7割、大規模農家へ3割の補助金等の支援をしており、決して支援が薄いわけではありません。補正予算も考えながら事業を進めます。

質問 育苗作業は大きな負担であり、施設の更新費用も莫大です。

小・中規模農家が低コストで共同育苗できるよう、町が資産を保有し運営を委託する「公設民営方式」など柔軟な体制を整備すべきでは。

町長 水稻の共同育苗は現状二一スが低いと考えています。

一方で施設園芸の共同育苗施設の具体化については課題と捉えています。次期ビジョンの策定委員会の中で協議を進めます。

施設園芸機器にリース・サブスク方式を

質問 大規模農家を中心に自動操舵システムのリース事業を行なっています。

施設園芸の機器などにもリース・サブスク方式を展開して、小・中規模農家が導入しやすい環境を作る考えは。

町長 自動操舵リース事業は要望に応え、リニューアルを検討中です。

2027年度に向け、施設園芸分野のスマート農業に関する支援事業も併せて検討中です。リース・サブスク方式がよいのか、補助金方式がよいのかも聞き取りを行い、対象層の拡大につながるよう進めます。

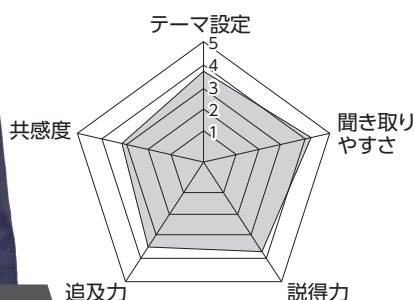
質問 リース・サブスク方式に関する二一ス調査や、意欲のある農家を対象としたモデル実証事業に取り組む考えは。

町長 現在、キュウリ農家3件に実証実験をしています。

データを解析、見える化、そしてマニュアル作成まで展開できるよう進めている状況です。



あおの 敏 議員



「町営育苗の前に2つのJA 考えたほうが。」「農業の計画、全くとっていいほど見通せず、人材、新規も大変、難しい状況です。」

水道有収率の10%減を戻す対策は

町長 インフラを維持し、新たな考えで取り組みます

社会福祉施設への上下水道料金減免は、改正する時期に来ていると前回答弁されましたが、確実に実施できる時期とその理由・根拠を伺います。

直近5年の平均は84・52%で、類似団体平均より高いです。

町長 6月に上下水道審議会を設置し、9月末に答申を頂く予定です。答申後に協議を行い、説明会や議会提案を経て、2027年4月の施行を目指します。

将来の有収率の想定は漏水状況や管路の更新率などさまざまな要因に影響されるため難しいですが、水道事業経営戦略の検討過程で使用した85・8%を一つの目安に考えています。

有収率向上の取組み

質問 有収率はこの10年で減少傾向です。組織の考え方や構造に問題はないですか。5～10年後の想定値と根拠を伺います。

町長 管路の老朽化が主な要因です。直近10年間で、管路の経年化率は約20%上昇しています。

質問 谷町政前は90%超だった有収率が、2025年度は80・8%まで低下しました。この主因である漏水に伴う費用の損失は、そのまま利用者の料金負担で賄われています。

費用がかかる外部委託ではなく、町職員が漏水調査をする考えは。

町長 漏水調査は民間委託での実施を考えています。近隣7町でも、民間委託が主流です。

有収率向上には漏水対策

が不可欠であり、主な原因である老朽管の更新には多額の費用が必要です。料金収入だけでは不足するため、一般会計からの支援も含めて検討します。新たな考え方も持ち合わせて取り組んでいきます。

※有収率とは
配水した水から料金回収できる割合。有収率が下がると費用が増え、経営の圧迫につながります。

燃やせるごみとなる落ち葉と草の処理

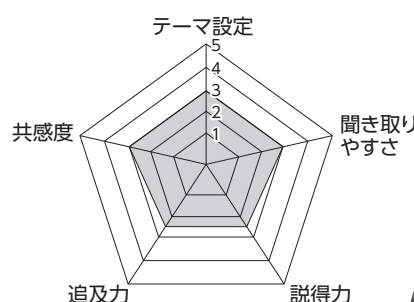
質問 燃やせるごみを減らすため、落ち葉や除草後の草を農家に堆肥原料として提供できませんか。

町長 落ち葉は10月・11月に戸別収集を行っています。月別に収集をしていますが、申込は少ないため周知に努めます。除草後の草は種子の発芽の懸念があり、現状は従前通り焼却処理を進めます。

質問 ごみステーションに落ち葉や草が入った袋が山積みされ、見栄えが悪いです。

町内会と協議し、収集のタイミングを合わせるなど改善できませんか。

町長 町内会と相談し検討します。



はやしかわ しんじ
林川 伸二 議員



市街地ではごみステーションの外に袋が山積みとなる課題があります

安心して暮らし続けられるために

町長 優先度を見極めながら進めます

用語解説 アピアランスケアとは

病気や治療による外見の変化に伴う不安や悩みをやりわらげ、その人らしい生活を支えるケアです。脱毛にはウィッグ、欠損には補装具などを使います。



高齢者向け公営住宅には生活相談や見守り支援の体制が整備されています。

高 齢者向け住宅は空き待ちがあり、将来的な市街地への住み替え希望も多くあります。

公営住宅だけでなく、空き家活用や民間・福祉関係者との連携も含め、高齢者向けシェアハウスのような住まいを調査研究しては。

町長 申し込みには、住替えや将来を見越したものも含まれており、まちなか新団地16戸でほぼ対応可能と考えます。
シェアハウスは利点もある

りますが、共同生活への適応、運営体制など課題が大きく、現時点では必要性は低いと考えます。

高齢者や障がい者等への対応も考慮した公営住宅整備の検討も進めています。

アピアランスケアや補聴器購入の支援を

質問 がん治療などによる外見の変化を補うアピアランスケアは、生活の質や社会参加を支える重要な支援です。町の考えは。

町長 現在、助成制度や相談実績はありませんが、相談があれば医療機関と連携し、用具の紹介などを行います。福祉政策課題も多いことから、費用助成は選択と集中により検討することが重要と考えます。

質問 同僚議員や私自身も相談を受けています。相談しにくく、ニーズが表に見えにくいため、助成制度があることで実態が把握できる面もあるのでは。

町長 相談について周知に努めます。優先度をしっかりと見極めながら進めることが必要だと思っています。

質問 孤立や認知機能低下の予防にもつながる軽中度の加齢性難聴への補聴器購入支援について、考えは。

町長 難聴の早期発見、早期対応に有効であり、来年度予算編成に向け検討していきます。

デマンド型移動期日前投票所の実現を

質問 投票所へ行きたくても行けない人は少なくありません。

要望に応じて、ワゴン車に投票箱を積んで玄関先まで出向くデマンド型移動期

日前投票所のような仕組みが実現できませんか。

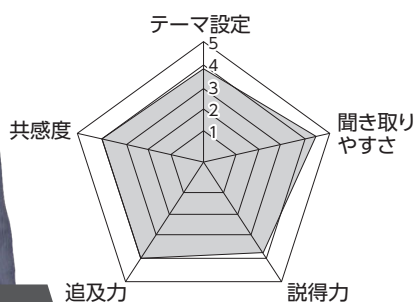
選挙管理委員会書記長

移動期日前投票所には投票管理者や立会人などの人員確保、二重投票防止、希望者の把握やルート設定などの課題があります。他市町村の事例を調査研究していきます。

郵便等による不在者投票や町営バスの利用についてお知らせしていきます。



かたやま ひょうえ
片山 兵衛 議員



「質問の趣旨がわかりやすくてよかったです。」
「投票の件、時間をかけてほしかったです！」

生ごみ処理機の普及は

町長

助成事業を継続し、多様な媒体で周知します



4Rとは 不要なものを受け取らない（リフューズ）・必要な量だけ買う（リデュース）・繰り返し使う（リユース）・資源として再利用する（リサイクル）の4つの行動指針で、ごみを減らし、資源を有効活用する考え方です

町の助成を受け、乾燥式生ごみ処理機を購入し3つの利点を感じています。

まず。

1つ目に臭いやコバエがなくなり衛生的です。回収後の生ごみバケツを洗う作業が大変楽になりました。

2つ目に重さが5分の1になり、生ごみバケツを出す回数が週1回から月1回になりました。高齢世帯で

の負担も減ると思います。

3つ目に子どものごみ教育にも繋がります。

生ごみ処理機を積極的に普及する考えは。

普及する考えは。

町長 2025年度は21

件の助成申請があり、今後

も助成事業を継続します。

生ごみ処理機は排出負担の軽減など複数の効果があります。

利用者の事例を紹介し、

ホームページやSNSで周知と普及に努めます。

質問 ポスターで使用前

後の写真や感想を載せ、周知する考えは。

町長 目に訴える広報は

重要です。現在は若い世代向けにSNSでの動画作成に力を入れています。

世代ごとに合わせた媒体

で周知します。口コミで広がるようさまざまな手法を使い工夫します。

使い工夫します。

ごみ減量

目標の達成は

質問 本町のごみ排出量は

は道内平均を下回り非常に優秀です。

2025年度の1人1日

当たりの燃やせるごみ排出量は282g、総排出量は

806gで目標には達していませんが、他市町と比較しても低い数値です。

2026年度の目標は燃

やせるごみ排出量は250g、総排出量は650gとしています。達成に向けた今後の施策を伺います。

今後の施策を伺います。

町長 ごみの排出量が少

ないのは町民の皆さまのご協力のおかげです。分別の徹底やふるさと共育での環境教育を継続します。リ

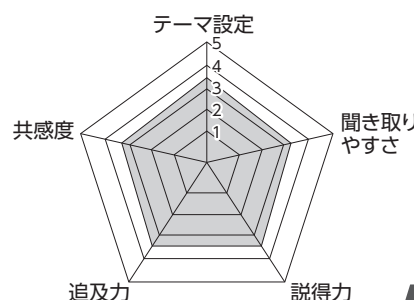
デュース・リユース・リサ

クル・リフューズの4R活動を推進します。

動を推進します。

質問 ごみの排出量が少

ないことを周知し、町民の



自信と誇りにしてもらおうこ

とで町の活気につながる考

えは。

町長 一人ひとりの意識

付けが重要です。未来の環境を考えて一つ

ずつやっていくことで、将

来の豊かな自然環境が守られていくと思います。

周知を強化し、町民の意識を高めていきます。



あだち かずゆき
安達 一幸 議員

「分別していないより、不法投棄（ゴミステーション含め）の対策を」「家庭用生ごみ処理機、体験を踏まえた内容でよかった」

公共交通への不安解消は

町長 鷹栖らしい共助の仕組みを目指します



地域運営組織が主体となり、住民が公共交通を利用する機会をつくる試みをはじめています

公共交通アンケート・ヒアリング結果が公表されました。結果分析と知識を有するアドバイザーの知見を伺います。免許返納後の不安や将来への懸念をどう捉えていますか。

町長 アンケート・ヒアリング結果では、免許返納後の不安は大きいですが、日常的な公共交通の利用は少ないのが現状です。自家用車のような利便性を求める傾向が強いと分析しています。

また、免許保有者の不安は、町営バスを利用する機会や利用者の声を届けることで不安解消につながるのではないかと分析しています。

す。有識者からは、公共交通の維持が最重要であること、公共交通に対する町民意識を変えていくこと、最新の仕組みに流されないこととの助言を受けています。

質問 持続可能な体制確立に向けた今後の道筋を伺います。

町長 2026年度はアドバイザーと協力し、交通事業者・地域団体等のヒアリングを継続、交通体系を全体的に整理し、深い現状分析を進めます。2027年度は実証実験を含めて検討します。2028年度の計画見直しに成果を反映させ、基盤を確立します。

質問 2026年度中に町民に将来像を示すことはできますか。

町長 恐らく難しいと思います。効率性だけを求めず共助を大切にします。有償旅客運送の活用など、鷹栖らしい体系を追求します。

いじめ対策の現状と未然防止プログラム

質問 いじめの認知状況と様態の分析について伺います。

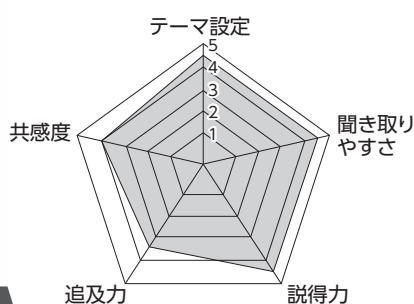
教育長 冷やかし、悪口などが最も多い状況です。認知件数は減少傾向にあります。各学校が積極的な認知と早期対応に努めた成果です。

質問 教育行政執行方針の「いじめゼロであったかすな未来へ」のスローガンが、言い出しにくさを生む懸念はないですか。

教育長 この言葉は「いじめは許さない」という意識醸成に寄与しています。引き続きこの姿勢で対策に取り組めます。

質問 行動レベルで、いじめはしないという感覚を身に付けるため旭川市が導入した包括的教育に取り組む考えは。

教育長 各学校のいじめ防止基本方針に基づき、いじめ防止の理解を深める学習に取り組む未然防止に努めていく考えです。包括的教育はいじめの未然防止に十分資すると理解し、調査研究を進めます。



かわはら まこと
川原 允 議員

臨時会

2026年第3回臨時会
5月29日 国民健康保険税
条例改正や補正予算など3
つの議案を審議しました

承認

新たに子ども・子育て支援分を徴収

2026年度徴収分より増額する子ども・子育て支援分

所得割	0.29%
均等割	18歳以上1人1100円
平等割	1世帯 1000円
低所得世帯には、負担軽減制度があります	

少子化対策として、国は子育てを応援する取り組みを進めています。
この制度を続けるために国の決まりとして「子ども・子育て支援分」という費用を国保税と併せて集めることになりました。

国保税条例改正の主なポイント

- ✓ 北海道が示す標準保険料率を考慮し、段階的な税率改定（所得割6.4%）
- ✓ 医療分の限度額を67万円に引き上げ
- ✓ 軽減を判定する所得基準額を引き上げ

質疑ハイライト

国の方針について「医療分の仕組みに子育ての費用を入れるのは理論的に説明がつかない」「町として国に意見を伝える考えはないか」という趣旨の質疑が林川議員からありました。

討論

医療保険で子育てを支えることに賛否

反対

林川伸二



法の本来の目的とは違う用途からの徴収は分かりづらい。水道事業で福祉を行うようなもの。子育ては子育てとして対策すべき。

賛成

片山兵衛



国の法改正に基づく全国的な仕組みであり、町が任意でやめられる性質のものではない。

賛成

青野敏



子育て支援を国民全員で行うという国の趣旨に賛同します。

・国保税条例の改正

可決 反対1名

林川

補正

校内教育支援センター新設

児童生徒が安心して過ごせる環境創出

工事費1400万円

校内教育支援センターは中学校に新設されます。

発達特性や感覚過敏などの困り感を空間デザインによって取り除き、多様な感覚に優しい施設を目指し、小学生も利用することができま

す。専門スタッフが常勤し、ゆとりがあるスペースで個々の児童生徒にあわせて利用することができます。

不登校児童へ
新たな支援はじまる

不登校となつていいる児童生徒に対し、住民センターを利用し、個別指導を行います。このために、住民センター利用料3万円を補正します。

議会の動き

鷹栖町でも年間20人程度の不登校傾向児童生徒がいます。

現状を踏まえ、2024年3月定例会で「実情にあった教育支援センター整備に向けた取り組みを進めること」について付帯意見を提出していました。

その後、議会でも上富良野町を視察する等、調査研究を進めていました。

〈関連記事〉 議会付帯意見の全文はこちらをご覧ください

194号
9頁



参考にする上富良野町の教育支援センターの個別学習室



消防指令センターの中も見学させていただきました

7月1日、旭川市防災センターを訪問し、消防体制と消防指令業務の共同運用計画について説明を受けました。

計画では、旭川市消防本部（鷹栖町も管轄）と大雪消防組合の119番通報を、旭川市防災センターで一元的に受け付ける指令センター整備を目指しています。情報集約により、災害時



の越境応援を迅速にし、消防・救急体制の強化につなげます。

共同整備で約6億円の費用削減が見込まれる一方、車載機器費や事務委託費、消防団との連携などの課題もあります。

視察では、119番通報対応のデモや災害支援車を見学し、広域的な消防体制の重要性を確認しました。

総務文教常任委員会

旭川市総合防災センターを視察

消防指令システム等更新に関連し所管事務調査を行いました。（関連記事5ページ）

町内所管事務調査 7月21日



〈視察先一覧〉

- ・鷹栖保育園
- ・社会福祉法人さつき会
- ・子ども発達支援センターたーち
- ・あったかファーム

1年間の視察テーマ「子育て・介護・農業」をテーマに活動しています

視察内容は SNS や次号 204 号でお伝えします。

子どもの発達支援 新拠点を視察 5月26日



出生数は減っていますがセンターの利用者は増えています



使わない道具は収納室にまとめられています

総工費2億2498万円
で新設された留萌中部地域
こども発達支援センターに
じいろを視察しました。

就学前から18歳までの子どもとその保護者を対象に、発達支援・放課後等デイサービス・相談支援を行っている。

個別療育室や集団療育室、感覚統合室など見学。子どもが落ち着いて過ごせる「見えない収納」や安全に配慮した空間づくり、職員連携の仕組みは本町の整備にも参考となりました。

経済福祉常任委員会 委員会レポート

羽幌町の子ども発達支援センターにじいろを視察

一般質問 その後を追跡 追跡レポート

Sorekara
do
shitano

2025年12月定例会
片山議員の質問

図書室を人がつながる拠点に

201号
9頁



教育長答弁を受け、
購入費増額へ

2025年図書購入費は
250万円（前年度50万
円減）でした。
2026年度は280万
円となっています。
増加分で物価高に対応で
きているのか、今後も調査
研究していきます。

子どもにとって本が
身近になる取り組み

当時、教育長より「本を
手に取ってもらうきっかけ
として漫画も有効と考えま
す。漫画の近くに小中学生
が興味を持てる本を配置す
る等、工夫を検討する」と
答弁がありました。



棚が増設された漫画コーナー
人気作品が増えています



当時のやり取り

議員から土足利用や飲食を可能
にすることで「人と人がつながる
場」にする質問や図書購入費や小中
学生の読書離れ対策について質問。
教育長は図書室を自宅のようにく
つろげる空間を目指し、当面は現行
の利用方法を維持する考えや購入費
は増額に努めると答弁しました。

町民の声



松下元気さん
（北野地区）

漫画は日本が誇る文化です。
教育的価値も視覚・歴史・道徳・哲学とい
う視点からも認められるようになりました。
子どもたちに人生のバイブルとなる漫画と
出会ってほしいです。

7/2

北海道町村議会議員研修会

研修レポート 地方議会の存在価値を問う

「地方議員への12の政策
アイデアから人口維持を
目指す実践事例」
関東学院大教授

牧瀬 稔氏

35ページにわたる資料
を基に立て板に水の如く
90分ものすごい勢いで話を
された。その勢いに圧倒さ
れつつ、今避けられない人
口減少について、地方議会
は地域の将来像を示すこ
と、人から求められる町に
することなど地域経営を
リードする事が大切だと
教えられました。（斉藤）



「どうなる政治・経済
く日本再生のために何が
必要か」
ジャーナリスト

須田 慎一郎氏

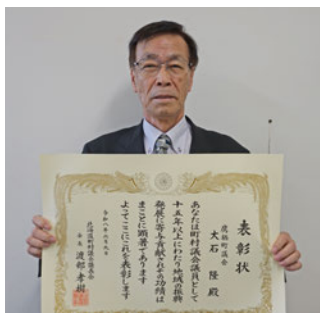
円安が進み1ドル
160円ほどとなり、海
外の品を買うには以前
より多くのお金が必要で
す。設備投資の不足で物
をつくる力も弱まり、景
気が良くなりにくい状況
です。国の予算を見て地
方が早めに動くことが大
切だと学びました。



いまは好景気の入口に立つと語る
経済ジャーナリスト須田 慎一郎氏



片山議員



大石議長

鷹栖町議会議員として勤続15年務められた大石議長・片山議員に自治功労賞の表彰が伝達されました。

7/10

15年勤続表彰



議会のうごき

2026年 4月1日 ▶ 2026年 6月30日

会議の開催状況

臨時会	1回
議員協議会	2回
議会運営委員会	1回
各常任委員会	10回

【欠席状況】

青野 5/22 議員協議会



議会傍聴者やクイズ回答者の声をご紹介します。

孔雀草クイズの応募は7件

子ども版は14件の応募がありました。

コメント（孔雀草クイズより）

フォレストタウンに住んでいますが速度が速い車があります。徐行表示があっても良いのでは？

回答

危険箇所の把握後、役場の交通安全担当に伝えました。標識の設置は警察の判断になりますが、町民の安全につながるご意見ありがとうございました。

コメント（孔雀草クイズより）

長崎県松浦市との交流は活性化していますか？

回答

毎年、夏休み中に鷹栖町児童を派遣、冬休み中に松浦市児童の受入を実施しています。アジフライの聖地である松浦市。物産館たかま〜で冷凍アジフライが購入できるようになりました。

コメント（子ども版より）

クイズの回答はデジタル以外も考えてほしい。



回答

今回、中学生からの回答12件ありました。子ども版が少しずつ浸透していることをうれしく感じています。孔雀草クイズ同様、郵送やFAX、Eメールでもご応募できるように工夫します。

こども版に届いた声

小学校直すのにすごい金額だと思った

お金のこと、町長・教育長の思いがわかった

町が子育てを大事に環境を整えていることがわかった

こども版議会報もHPからご覧いただけます



孔雀草クイズ

○に当てはまる言葉を入れてください。答えはこの議会報「孔雀草」の中にあります！商品券1000円分が抽選で3名に当たります

問1 語ろう会では地区の課題や議員○○についてお話を伺いました

《クイズ応募方法》
クイズの答え・住所・氏名・年齢を記載し、郵送、FAX、Eメール、または回答フォームからご応募ください。

問2 任期満了に伴う○○○○会委員の任命について同意しました

①よかった記事
②こうしたらもっとよくなる などアドバイスもお願いします。

問3 工事費1400万円で、○○○○支援センターが中学校に新設されます

《あて先》議会事務局（住所などは裏表紙に記載）
《しめきり》2026年8月31日（月）消印有効



新規就農の道標に

私は旭川市内の高校を卒業後に JA あさひかわの金融支所にて7年間勤務したのち、心機一転、農業の世界に足を踏み入れました。

2年間の研修ではキュウリやトマトを始め、さまざまな野菜の栽培技術を学び、田植えや稲刈りなどの経験も積ませて貰いました。

現在は経営者として5年目のシーズンを迎え、土を使わない養液栽培という方法でキュウリと長なすをメインに栽培を行っています。特に養液栽培で作るなすは食味の良さから近年、注目度が高まっており、収益性の高い主力作物となるように心血を注いでいる所です。

今年度からは、「物産館たかま〜る」や「農産物直売所あさがお」などでも販売する予定ですので、見かけた際には是非一度、普段食べているなすとの違いを味わって頂けたら幸いです。

取材担当者の一言



あったかファーム新規就農研修の卒業生として、瞬間に見せる真剣な眼差しに、農業にかける熱い想いの片鱗が垣間見え、とても良い顔をしていました。



早坂 明寛さん(北野地区)

「たかま〜る」で販売予定
養液栽培の長なすのご賞味を



経営安定を図り、ナスの養液栽培にも力を入れています。



将来は農業者労働力不足の中、家族経営でキュウリ、ナスの規模拡大を考えています。

わたしの一言



鷹栖町に縁のある方に日頃の思いなどを自由に書いてもらうコーナーです。

決算審議を見に行こう!

9月定例会

議場は
役場3階

階段でお上がり
ください

傍聴席入り口に

資料があります。
部数に限りがあります。

2025年度予算が
紹介されている
広報たかす令和7年4月号
(No.883) があると
わかりやすいですよ。

十五、十六、十七と 鷹栖の決算どうなった?

9月15日(火) ▶ 17日(木)

9月定例会では、2025年度決算を審議します。
税金がどのように使われ、町の施策がどんな成果につながったのかを確認する大切な機会です。

町政を身近に感じる第一歩として、ぜひ傍聴にお越しください。

- 日程は変更になる場合があります。
- 役場ロビーとはびねすで中継を予定しています。

鷹栖町議会 議会事務局

071-1292
北海道上川郡鷹栖町南1条3丁目5番1号
Tel 0166-74-3660 Fax 0166-87-2196
Mail gikai@town.takasu.lg.jp

